

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 リケン
 コード番号 6462 URL <http://www.riken.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部経理室長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月10日

(氏名) 小泉 年永
 (氏名) 中島 正郎
 配当支払開始予定日

TEL 03-3230-3911

平成20年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第2四半期 | 47,390 | — | 2,663 | — | 3,198 | — | 1,753 | — |
| 20年3月期第2四半期 | 45,817 | 3.6 | 3,475 | 0.5 | 4,370 | 2.3 | 1,535 | △33.5 |

| | 1株当たり四半期純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 | |
|-------------|-------------|---|--------------------|---|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 21年3月期第2四半期 | 17.20 | — | — | — |
| 20年3月期第2四半期 | 14.62 | — | — | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|--------|---|--------|---|--------|---|----------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 21年3月期第2四半期 | 91,174 | — | 47,882 | — | 50.4 | — | 458.54 | — |
| 20年3月期 | 91,576 | — | 49,836 | — | 52.5 | — | 460.06 | — |

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 45,994百万円 20年3月期 48,108百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 20年3月期 | — | 5.00 | — | 7.00 | 12.00 |
| 21年3月期 | — | 5.00 | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | — | — | 7.00 | 12.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 |
| 通期 | 93,000 | △2.9 | 5,700 | △22.4 | 7,200 | △17.9 | 4,200 | 0.8 | 41.19 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社(社名)) 除外 一社(社名))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 有
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 106,484,667株 20年3月期 106,484,667株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 6,177,425株 20年3月期 1,913,071株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 101,964,629株 20年3月期第2四半期 105,024,748株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、昨年来の原材料価格高騰に加え、米国の金融機構破綻に端を発する世界の金融・株式市場の混乱が実体経済へも波及し、世界的に景気が急速に悪化しつつあります。

自動車業界におきましては、上期の国内自動車生産は前年並みを確保したものの、米国の落ち込みを主因に世界的な生産台数が前年比大幅減少し、さらに一段と需要の低下が見込まれています。また、国内の建築・住宅産業におきましても、市況は低迷を続けております。

このような環境のもと、当社グループでは拡販並びに販売価格の見直し及び合理化に努めましたが、原材料価格高騰の影響が大きく、さらに会計基準の変更による棚卸資産の評価減発生、機械装置の耐用年数見直しによる減価償却費の増加等があり、当第2四半期連結累計期間売上高は47,390百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は2,663百万円（前年同期比23.4%減）、経常利益は3,198百万円（前年同期比26.8%減）、四半期純利益は1,753百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

①自動車・産業機械部品事業

自動車・産業機械部品事業では、売上高は40,534百万円（前年同期比2.6%増）となりました。原材料価格高騰の影響が大きく、営業利益は1,572百万円（前年同期比39.5%減）となりました。

②その他事業

売上高は7,433百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益は1,152百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

日本においては売上高は40,982百万円（前年同期比2.9%増）となり、原材料価格高騰により営業利益は1,588百万円（前年同期比47.5%減）となりました。

②その他の地域

第1四半期連結会計期間よりリケンオブアジア社を新たに連結に加えたこと、P.T. パカルティリケンインドネシアの業況が好調であったこと及び大韓理研㈱が連結から外れたこと等から、売上高は11,198百万円（前年同期比0.0%増）、営業利益は1,091百万円（前年同期比261.3%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、91,174百万円（前連結会計年度比402百万円の減少）となりました。これは、棚卸資産が増加しましたが、現金及び預金、投資有価証券などが減少したことなどによるものです。

負債は、43,291百万円（前連結会計年度比1,550百万円の増加）となりました。これは、短期借入金が増加したことなどによるものです。

純資産は、47,882百万円（前連結会計年度比1,953百万円の減少）となりました。これは、市場から自己株式4,257千株を1,857百万円で取得したことなどによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は50.4%（前連結会計年度比2.1%減）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、6,953百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フロー状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益3,185百万円等により、4,296百万円の増加となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備の増強及び更新等有形固定資産取得による支出4,182百万円があったこと等により、3,547百万円の減少となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入れによる1,308百万円の収入があった一方、配当金の支払額756百万円や自己株式の取得による支出1,857百万円等により、1,307百万円の減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成20年10月22日に公表した業績予想から変更はございません。

4. その他

(1) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計処理に関する事項の変更

1) 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2) 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を適用し、棚卸資産の貸借対照表評価額については、収益性の低下による簿価切下げの方法により算出しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が215百万円それぞれ減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

3) 連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告書第18号）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

これに伴う四半期連結財務諸表およびセグメント情報に与える影響はありません。

4) リース取引に関する会計基準の適用

「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引

に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引続き採用しております。

これに伴う四半期連結財務諸表およびセグメント情報に与える影響は、軽微であります。

② 追加情報

(有形固定資産の耐用年数の変更)

当社及び国内連結子会社は、平成20年度法人税法の改正を契機として有形固定資産の利用状況等を見直した結果、機械装置の耐用年数を変更しております。

この結果、従来の方によった場合に比べて、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が176百万円それぞれ減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

| | (単位：百万円) | |
|---------------|-----------------------------------|--|
| | 当第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,954 | 7,645 |
| 受取手形及び売掛金 | 24,523 | 24,623 |
| 商品及び製品 | 5,577 | 5,118 |
| 仕掛品 | 4,162 | 3,809 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,207 | 1,711 |
| 繰延税金資産 | 1,157 | 1,167 |
| その他 | 1,036 | 913 |
| 貸倒引当金 | △34 | △27 |
| 流動資産合計 | 45,584 | 44,962 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 8,828 | 8,643 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 16,706 | 16,040 |
| 土地 | 2,628 | 2,618 |
| 建設仮勘定 | 1,416 | 2,095 |
| その他(純額) | 1,162 | 1,206 |
| 有形固定資産合計 | 30,741 | 30,604 |
| 無形固定資産 | 446 | 438 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 7,910 | 8,876 |
| 繰延税金資産 | 4,116 | 4,277 |
| 前払年金費用 | 1,360 | 724 |
| 保険積立金 | 566 | 1,225 |
| その他 | 535 | 559 |
| 貸倒引当金 | △89 | △92 |
| 投資その他の資産合計 | 14,401 | 15,570 |
| 固定資産合計 | 45,590 | 46,614 |
| 資産合計 | 91,174 | 91,576 |

| | 当第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|-----------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 17,366 | 16,999 |
| 短期借入金 | 10,682 | 9,383 |
| 未払法人税等 | 870 | 628 |
| 賞与引当金 | 2,084 | 2,148 |
| 役員賞与引当金 | 10 | 30 |
| その他 | 5,765 | 6,066 |
| 流動負債合計 | 36,779 | 35,255 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 5,003 | 5,004 |
| 退職給付引当金 | 1,120 | 1,144 |
| 役員退職慰労引当金 | 356 | 313 |
| 繰延税金負債 | 2 | 13 |
| 負ののれん | 0 | 1 |
| その他 | 28 | 7 |
| 固定負債合計 | 6,512 | 6,485 |
| 負債合計 | 43,291 | 41,740 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,573 | 8,573 |
| 資本剰余金 | 6,604 | 6,604 |
| 利益剰余金 | 34,888 | 33,788 |
| 自己株式 | △2,904 | △1,048 |
| 株主資本合計 | 47,162 | 47,918 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 106 | 143 |
| 為替換算調整勘定 | △1,274 | 46 |
| 評価・換算差額等合計 | △1,168 | 190 |
| 新株予約権 | 31 | 25 |
| 少数株主持分 | 1,856 | 1,701 |
| 純資産合計 | 47,882 | 49,836 |
| 負債純資産合計 | 91,174 | 91,576 |

(2) 四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

| (単位:百万円) | |
|---------------|--------|
| 当第2四半期連結累計期間 | |
| (自 平成20年4月1日 | |
| 至 平成20年9月30日) | |
| 売上高 | 47,390 |
| 売上原価 | 38,834 |
| 売上総利益 | 8,556 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,893 |
| 営業利益 | 2,663 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 61 |
| 受取配当金 | 26 |
| 持分法による投資利益 | 607 |
| 受取保険金及び配当金 | 28 |
| 受取ロイヤリティー | 162 |
| その他 | 131 |
| 営業外収益合計 | 1,017 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 127 |
| たな卸資産除却損 | 87 |
| 固定資産処分損 | 53 |
| 為替差損 | 32 |
| その他 | 181 |
| 営業外費用合計 | 482 |
| 経常利益 | 3,198 |
| 特別利益 | |
| 固定資産売却益 | 5 |
| 投資有価証券売却益 | 57 |
| 貸倒引当金戻入額 | 3 |
| 補助金収入 | 1 |
| その他 | 0 |
| 特別利益合計 | 68 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 73 |
| 投資有価証券評価損 | 0 |
| 減損損失 | 0 |
| 役員退職慰労金 | 6 |
| 特別損失合計 | 80 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,185 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,024 |
| 法人税等調整額 | 152 |
| 法人税等合計 | 1,176 |
| 少数株主利益 | 255 |
| 四半期純利益 | 1,753 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) |
|----------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,185 |
| 減価償却費 | 2,955 |
| 減損損失 | 0 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △607 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △16 |
| 前払年金費用の増減額(△は増加) | △636 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 42 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △20 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 4 |
| 受取利息及び受取配当金 | △87 |
| 支払利息 | 127 |
| 為替差損益(△は益) | 9 |
| 負ののれん償却額 | △0 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 0 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △57 |
| 固定資産除却損 | 73 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △5 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 285 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △1,411 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 149 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 70 |
| その他 | 453 |
| 小計 | 4,516 |
| 利息及び配当金の受取額 | 660 |
| 利息の支払額 | △134 |
| 災害損失の支払額 | △11 |
| 法人税等の支払額 | △734 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,296 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △4,182 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 16 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △0 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 70 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △42 |
| 貸付金の回収による収入 | 0 |
| その他の支出 | △114 |
| その他の収入 | 705 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,547 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入れによる収入 | 8,879 |
| 短期借入金の返済による支出 | △3,320 |
| 長期借入金の返済による支出 | △4,251 |
| リース債務の返済による支出 | △1 |
| 自己株式の取得による支出 | △1,857 |
| 配当金の支払額 | △732 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △24 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,307 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △276 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △834 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,645 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加高 | 142 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 6,953 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況
当第2四半期連結会計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

| | 自動車・産業 機械部品事業 (百万円) | その他事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|--------------------------|---------------------------|----------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 40,533 | 6,857 | 47,390 | — | 47,390 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 0 | 576 | 577 | (577) | — |
| 計 | 40,534 | 7,433 | 47,968 | (577) | 47,390 |
| 営業利益 | 1,572 | 1,152 | 2,724 | (61) | 2,663 |

(注) 1 事業の区分は、販売市場別区分によっております。

2 各事業の主な製品

- (1) 自動車・産業機械部品事業……ピストンリング、カムシャフト、バルブリフター、バルブシート、シールリング、素材材部品等
- (2) その他事業……鋼管用継手、ステンレス管用継手、電熱材、工業炉、電波暗室、電波吸収体等

3 会計処理の変更

第1四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成18年7月5日企業会計基準第9号)を適用しております。これに伴い、従来の方法によった場合に比べ、「自動車・産業機械部品事業」については営業利益が161百万円減少し、「その他事業」については営業利益が54百万円減少しております。

4 追加情報

第1四半期連結会計期間から、有形固定資産(機械装置)の耐用年数を変更しております。この変更により、従来の方法によった場合に比べ、「自動車・産業機械部品事業」については営業利益が164百万円減少し、「その他事業」については営業利益が11百万円減少しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

| | 日本 (百万円) | その他の地域 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|--------------------------|-------------|-----------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 37,036 | 10,354 | 47,390 | — | 47,390 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 3,946 | 844 | 4,790 | (4,790) | — |
| 計 | 40,982 | 11,198 | 52,181 | (4,790) | 47,390 |
| 営業利益 | 1,588 | 1,091 | 2,679 | (16) | 2,663 |

(注) 1 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 日本以外の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

その他の地域：アメリカ、ドイツ、スペイン、インドネシア、中国、シンガポール

3 会計処理の変更

第1四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成18年7月5日企業会計基準第9号)を適用しております。これに伴い、従来の方法によった場合に比べ、「日本」については営業利益が215百万円減少しております。

4 追加情報

第1四半期連結会計期間から、有形固定資産(機械装置)の耐用年数を変更しております。この変更

により、従来の方法によった場合に比べ、「日本」については営業利益が176百万円減少しております。

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

| | アジア | その他の地域 | 計 |
|--------------------------|-------|--------|--------|
| I 海外売上高（百万円） | 7,485 | 7,786 | 15,271 |
| II 連結売上高（百万円） | — | — | 47,390 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 15.8 | 16.4 | 32.2 |

（注）1 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

アジア：インドネシア、大韓民国、タイ、中国、台湾他

その他の地域：アメリカ、ドイツ、スペイン他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結会計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

当社は、平成20年3月19日および6月24日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項を決議しております。当第2四半期連結累計期間において、市場から4,257,000株を1,854百万円で取得いたしました。この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己株式残高は、2,904百万円となっております。

「参考資料」

前中間連結損益計算書

| 科目 | 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | |
|------------------|--|--------|
| | 金額 (百万円) | |
| I 売上高 | | 45,817 |
| II 売上原価 | | 36,482 |
| 売上総利益 | | 9,334 |
| III 販売費及び一般管理費 | | 5,858 |
| 営業利益 | | 3,475 |
| IV 営業外収益 | | |
| 1 受取利息 | 69 | |
| 2 受取配当金 | 91 | |
| 3 持分法による投資利益 | 602 | |
| 4 生命保険金及び配当金 | 90 | |
| 5 技術料収入 | 248 | |
| 6 為替差益 | 134 | |
| 7 その他 | 112 | 1,349 |
| V 営業外費用 | | |
| 1 支払利息 | 161 | |
| 2 たな卸資産廃却損 | 74 | |
| 3 固定資産解体費 | 22 | |
| 4 その他 | 196 | 454 |
| 経常利益 | | 4,370 |
| VI 特別利益 | | |
| 1 固定資産売却益 | 0 | |
| 2 投資有価証券売却益 | 0 | |
| 3 貸倒引当金戻入額 | 4 | 5 |
| VII 特別損失 | | |
| 1 固定資産廃却損 | 0 | |
| 2 役員退職慰労金 | 21 | |
| 3 減損損失 | 3 | |
| 4 新潟県中越沖地震震災関連費用 | 1,318 | 1,343 |
| 税金等調整前中間(当期)純利益 | | 3,032 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 990 | |
| 法人税等調整額 | 556 | 1,547 |
| 少数株主損失 | | 49 |
| 中間(当期)純利益 | | 1,535 |

前中間連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) |
|-----------------------|--|
| 区分 | 金額 (百万円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1 税金等調整前中間 (当期) 純利益 | 3,032 |
| 2 減価償却費 | 2,686 |
| 3 減損損失 | 3 |
| 4 新潟県中越沖地震震災関連費用 | 1,318 |
| 5 持分法による投資利益 | △602 |
| 6 退職給付引当金の減少額 | △662 |
| 7 役員退職慰労引当金の減少額 | △89 |
| 8 役員賞与引当金の減少額 | △20 |
| 9 貸倒引当金の減少額 | △5 |
| 10 受取利息及び受取配当金 | △160 |
| 11 支払利息 | 161 |
| 12 為替差益 | △9 |
| 13 負ののれん償却額 | △0 |
| 14 投資有価証券売却益 | △0 |
| 15 固定資産廃却損 | 0 |
| 16 固定資産売却益 | △0 |
| 17 売上債権の減少額 | 543 |
| 18 たな卸資産の増加額 | △64 |
| 19 仕入債務の減少額 | △291 |
| 20 未払消費税等の減少額 | △204 |
| 21 その他 | △774 |
| 小計 | 4,861 |
| 22 利息及び配当金の受取額 | 620 |
| 23 利息の支払額 | △150 |
| 24 新潟県中越沖地震震災関連費用の支払額 | △383 |
| 25 法人税等の支払額 | △1,286 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,661 |

| | 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) |
|---------------------------------|--|
| 区分 | 金額 (百万円) |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1 定期預金等の預入による支出 | △88 |
| 2 定期預金等の払戻による収入 | 63 |
| 3 有形固定資産の取得による支出 | △3,540 |
| 4 有形固定資産の売却による収入 | 131 |
| 5 投資有価証券の取得による支出 | △0 |
| 6 投資有価証券の売却・償還による収入 | 1,010 |
| 7 無形固定資産等の取得による支出 | △51 |
| 8 貸付けによる支出 | △1 |
| 9 貸付金の回収による収入 | 1 |
| 10 その他投資活動による支出 | △150 |
| 11 その他投資活動による収入 | 8 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,617 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1 短期借入れによる収入 | 5,276 |
| 2 短期借入金の返済による支出 | △3,749 |
| 3 長期借入金の返済による支出 | △778 |
| 4 自己株式の売却による収入 | 24 |
| 5 自己株式の取得による支出 | △17 |
| 6 配当金の支払額 | △735 |
| 7 少数株主への配当金の支払額 | △21 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 170 |
| V 現金及び現金同等物の増加額 | 1,212 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,097 |
| VII 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高 | 8,310 |

1 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

| | 自動車・産業 機械部品事業 (百万円) | その他事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|--------------------------|---------------------------|----------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 39,503 | 6,314 | 45,817 | — | 45,817 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 0 | 621 | 621 | (621) | — |
| 計 | 39,503 | 6,935 | 46,439 | (621) | 45,817 |
| 営業費用 | 36,902 | 5,904 | 42,806 | (465) | 42,341 |
| 営業利益 | 2,601 | 1,030 | 3,632 | (156) | 3,475 |

(注) 1 事業区分は、販売市場別区分によっております。

2 各事業の主な製品

- (1) 自動車・産業機械部品事業……………ピストンリング、カムシャフト、バルブリフター、バルブシート、シールリング、素形材部品等
- (2) その他事業……………鋼管用継手、ステンレス管用継手、電熱線、工業炉、電波暗室、電波吸収体等

2 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

| | 日本 (百万円) | その他の地域 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|--------------------------|-------------|-----------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 35,159 | 10,658 | 45,817 | — | 45,817 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 4,683 | 539 | 5,222 | (5,222) | — |
| 計 | 39,842 | 11,197 | 51,040 | (5,222) | 45,817 |
| 営業費用 | 36,814 | 10,895 | 47,710 | (5,369) | 42,341 |
| 営業利益 | 3,027 | 302 | 3,329 | 146 | 3,475 |

(注) 1 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 日本以外の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

その他の地域：アメリカ、ドイツ、スペイン、インドネシア、大韓民国、中国

(5) 海外売上高

前第1四半期連結累計会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

| | アジア | その他の地域 | 計 |
|--------------------------|-------|--------|--------|
| I 海外売上高（百万円） | 6,747 | 7,624 | 14,371 |
| II 連結売上高（百万円） | — | — | 45,817 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 14.7 | 16.6 | 31.3 |

(注) 1 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

アジア：インドネシア、大韓民国、タイ、中国、台湾他

その他の地域：アメリカ、ドイツ、スペイン他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

「参考」四半期個別財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

| | (単位：百万円) | |
|----------|-------------------------------------|--|
| | 当第 2 四半期会計期間末 (平成 20 年 9 月 30 日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成 20 年 3 月 31 日) |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 31,521 | 32,361 |
| 固定資産 | 35,185 | 35,606 |
| 資産合計 | 66,707 | 67,967 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 28,882 | 28,564 |
| 固定負債 | 5,545 | 5,553 |
| 負債合計 | 34,427 | 34,118 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 32,148 | 33,683 |
| 評価・換算差額等 | 98 | 139 |
| 新株予約権 | 31 | 25 |
| 純資産合計 | 32,279 | 33,849 |
| 負債純資産合計 | 66,707 | 67,967 |

(2) (要約) 四半期損益計算書

| | (単位：百万円) | |
|------------|---|--|
| | 当第 2 四半期累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 9 月 30 日) | |
| 売上高 | 36,923 | |
| 売上原価 | 31,802 | |
| 売上総利益 | 5,121 | |
| 販売費及び一般管理費 | 4,257 | |
| 営業利益 | 864 | |
| 営業外収益 | 1,295 | |
| 営業外費用 | 584 | |
| 経常利益 | 1,574 | |
| 特別利益 | 134 | |
| 特別損失 | 56 | |
| 税引前四半期純利益 | 1,651 | |
| 法人税等 | 597 | |
| 四半期純利益 | 1,054 | |

(注) 上記の四半期個別財務諸表は、「四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成 19 年内閣府令第 63 号)に基づいて作成した四半期財務諸表の一部科目を集約して表示しており、法定開示におけるレビュー対象ではありません。